

環境・社会報告書
ENVIRONMENTAL AND SOCIAL REPORT
2020



日本飛行機株式会社

ごあいさつ



取締役(企画本部長)
[環境管理責任者]
藤本 泰司

「環境・社会報告書2020」の発行にあたり、環境管理責任者として一言ご挨拶申し上げます。はじめに、新型コロナウィルス感染症に罹患された方々そしてご家族皆様に対しまして心からお見舞い申し上げ、感染拡大防止や治療にあたっている医療関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

この感染症が及ぼす影響は、ヒト・モノ・カネの流れを鈍化させ、環境に対する負担が減少傾向にあるとの報告もありますが、これはあくまでも一時的なものと考え、当社と致しましては「環境方針」を定め、基本理念の下、資源・エネルギーの有効活用、事業活動における環境負荷の軽減を図り、環境との調和に引き続き努めています。

ここに、当社が環境マネジメント計画に基づき実施している環境活動について、ステークホルダーの皆様に向けて報告させていただきます。

また、これまでの活動が実を結び、2020年2月3日当社厚木工場が「かながわ地球環境賞 地球温暖化対策部門」の受賞を受けることとなりました。これに満足することなく今後も、信頼と安全の実現といったニーズに応える製品・サービスをお客様に提供することを通じて、豊かな生活や社会の発展に貢献するとともに、多様化する環境保全活動や社会課題への取り組みを推進し、より高い目標を掲げ社会的責任を果たしていく所存であります。
皆様方におかれましては、当社活動にご理解いただき、更なるご支援とご鞭撻を頂ければ幸いに存じます。

環境方針

基本理念

日本飛行機株式会社は、航空宇宙の分野で製造と整備を核に高品質の製品・サービスを社会に提供する企業である。当社は、地球環境問題が次世代以降にも及ぶ社会構成員総てに関わる最重要課題の一つであることを認識し、持続発展可能な社会の構築に向けて、あらゆる面で地球環境の保全に配慮した事業活動を実施する。

基本方針

1. 製品の研究、開発、設計、製造、修理、整備におけるライフサイクルの全ての段階で、発生し得る環境影響を認識し、事業活動が地球環境に与える影響を的確に捉え、使用資源・エネルギーの有効利用、環境汚染物質並びに廃棄物の分別・処理の適切な管理及び削減を行い、地球環境の保護と地球環境汚染の予防に努める。
2. 事業活動に当たっては、環境に影響を及ぼす活動、製品及びサービス(以下、環境側面と呼ぶ)に関連する国際条約、法律、規則及び協定等を遵守する。
3. 全社の環境側面並びに法的要件事項、環境状態、利害関係者のニーズ及び期待、外部及び内部の課題等に関するリスク及び機会から実施計画を定め実行する事により、環境パフォーマンスを継続的に改善する。
4. 環境教育により社員及び当社のために働くすべての人の環境保全活動に対する理解と、環境に関する意識向上を図る。
5. この環境方針を社員及び当社のために働くすべての人に周知する。また、この方針は外部からの要求に応じ隨時提供できるものとする。

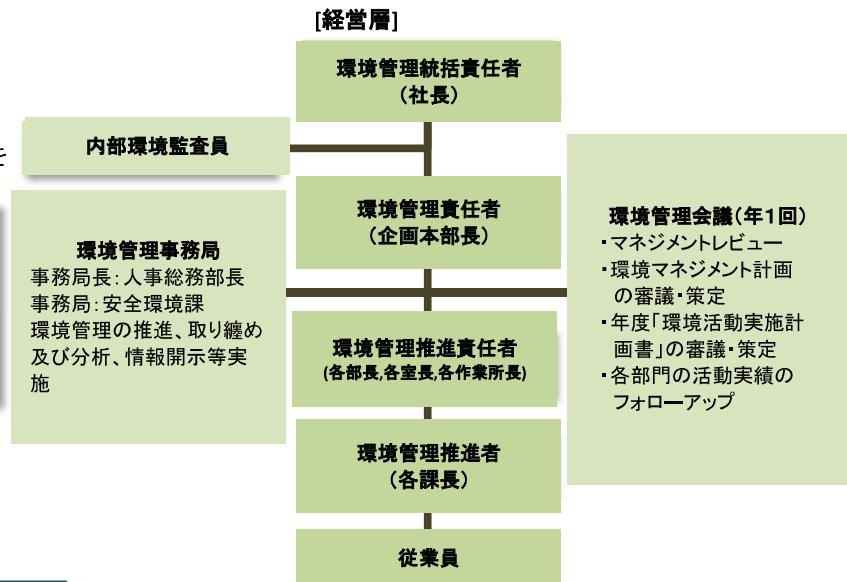
日本飛行機株式会社
取締役社長 飛永 佳成

体制

私たちは「環境管理総括責任者」(社長)をトップとした体制を構築し、環境負荷軽減に向けた取組みを推進しています。

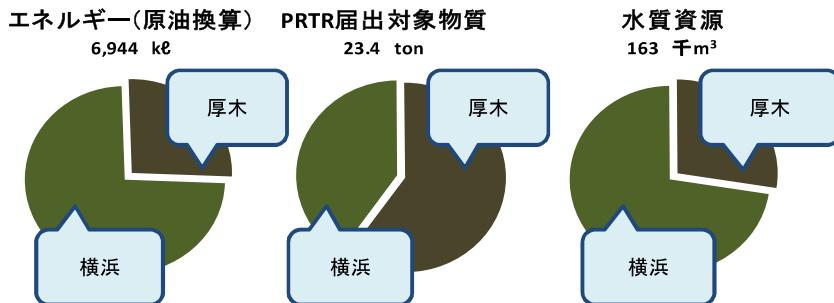
「環境管理責任者」(担当役員)を議長とする「環境管理会議」を毎年開催しています。活動実施計画の策定及び評価を行い、運用状況をチェックすることによって、環境負荷軽減に向けた仕組みが効果的に機能している事を確認しています。

当社はJIS Q 14001を2006年に取得し、2017年にJIS Q 14001:2015を取得。
環境管理を継続的に改善しています。



事業活動による環境負荷

インプット



アウトプット

	横浜工場	厚木工場
大気放出	CO ₂ 9,578 ton	3,590 ton
	PRTR届出対象物質 5.3 ton	5.0 ton
廃棄物	一般廃棄物 81 ton	53 ton
	産業廃棄物 428 ton	194 ton
	特別管理産業廃棄物 91 ton	24 ton
水系排出	下水 52 千m ³	31 千m ³
	河川等 51 千m ³	14 千m ³
	COD ※1 1未満 ton	- ton
	BOD ※2 - ton	- ton

※1 化学的酸素要求量 ※2 生物化学的酸素要求量

工場別活動報告

■横浜工場

【所在地】 神奈川県横浜市金沢区昭和町3175
 【土地面積】 151, 575m²
 【事業内容】 航空機部分品、標的システム、ロケット部分品、宇宙機器の製造

■厚木工場

【所在地】 神奈川県大和市草柳2-28
 【土地面積】 73, 860m²
 【事業内容】 航空機の整備・改修・改造

●主な環境活動内容

実施項目	目標	実績
エネルギー原単位の削減	17.82k ² /千Hr以下	18.84k ² /千Hr
一般廃棄物の削減	2009年より運用管理に移行済み	
環境汚染防止のための設備更新	2件	2件

●主な環境活動内容

実施項目	目標	実績
エネルギー原単位の削減	4.07k ² /千Hr以下	4.13k ² /千Hr
一般廃棄物の削減	2013年より運用管理に移行済み	
環境汚染防止のための設備更新	1件	1件

環境活動

環境活動の内容を以下に紹介いたします

コンプレッサーの省エネ化



横浜工場、厚木工場ともにコンプレッサーを低消費電力型へ更新し、工場の省エネルギー化を推進しています。

地域社会との関わり



工場周辺の環境美化を目的として、工場周辺の一般道や公園のゴミ拾いを実施しました。また、地域の環境保全企業団体に参画し、環境美化活動および環境保全啓蒙活動を実施しました。

地域社会へ貢献することに加え、従業員一人ひとりの環境保全意識の向上に心掛けております。

認証取得

適用規格: JIS Q 14001:2015

横浜工場

- ・航空機部分品、航空機関連の装備品、地上支援器材(GSE)、教育・訓練器材及び誘導機器構成品の設計・開発、製造
- ・宇宙機器部分品の設計・開発、製造
- ・航空機関連の装備品、地上支援器材、教育・訓練器材及び誘導機器構成品の整備(含む修理、保守)及び改修

横浜工場に含まれる共同事業所
日飛スキル株式会社
・航空機部分品の組立作業、及び部品の加工
・製品の受領、保管、払出

厚木工場

- ・航空機、航空機関連の装備品、地上支援器材(GSE)、教育・訓練器材及び誘導機器構成品の整備(含む修理、保守)及び改修
- ・航空機の改造設計、改造

厚木工場に含まれる共同事業所
日飛スキル株式会社
・製品の受領、保管、払出



BSKE0022

関連業界や 地域からの情報、 苦情及び 法令順守状況

2019年4月～2020年3月の期間中では、近隣住民からの苦情、法令違反及び行政処分はありませんでした。

今後も法令を順守し、地域環境に配慮した事業活動を推進してまいります。



日本飛行機株式会社
〒236-8540 神奈川県横浜市金沢区昭和町3175
TEL:045-773-5100 FAX:045-773-5102
<http://www.nippi.co.jp>

本掲載データは、2019年4月～2020年3月を対象としています。